

平成28年度決算に係る

定期監査調書

平成29年7月

畜産試験場

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	1 頁
	(2) 監査意見	1 頁
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況	1 頁
3	組織及び業務調べ	1 頁
4	職員の定員、現員調べ	1 頁
5	役付職員の調べ	1 頁
6	主な事業に関する調べ	2 頁
7	収入証紙取扱額調べ	4 頁
8	収入事務処理状況調べ	4 頁
	(1) 分担金及び負担金	4 頁
	(2) 使用料	4 頁
	(3) 手数料	4 頁
	(4) 財産収入	5 頁
	(5) 諸収入	5 頁
	(6) 現金の取扱状況	6 頁
9	収入未済額調べ	7 頁
10	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	7 頁
11	不納欠損額調べ	7 頁
12	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	8 頁
	(1) 負担金	8 頁
	(2) 補助金	8 頁
	(3) 交付金	8 頁
	(4) 委託料	9 頁
13	工事請負費調べ	11 頁
14	財産に関する調べ	11 頁
	(1) 公有財産	11 頁
	(2) 金券類の受払状況	13 頁
15	財産の貸付及び使用許可調べ	14 頁
	(1) 土地及び建物	14 頁
	(2) 物品	15 頁
16	借受不動産明細調べ	15 頁
17	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	16 頁
	(1) 職員住宅	16 頁
	(2) 職員駐車場	16 頁
18	自動車(二輪を除く)の管理状況調べ	17 頁
19	寄附物件の受納状況調べ	17 頁
20	備品の処分状況調べ	18 頁
21	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	21 頁
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	21 頁
	(2) 物品の照合	21 頁
22	職員旅費の執行状況調べ	22 頁
	(1) 旅行伺の事前承認	22 頁
	(2) 旅費概算払の精算等	22 頁
	(3) 旅費の計算	22 頁
	(4) 旅費の適正執行の取組状況等	22 頁
23	事業別予算執行状況調べ	23 頁
24	農業機械の管理状況	24 頁
25	生産物(品)に関する調べ	25 頁
26	試験研究調査事業別実施状況調べ	26 頁
○	意見・要望等	31 頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見

監査意見	処理状況等
<p>試験研究機関の試験研究内容の積極的な公開について</p> <p>公民館単位や学校単位での見学ツアー、研究成果発表会、試験研究出前説明会、PRイベントなどの開催を通じ、試験研究の内容や成果への理解を深められるよう工夫するとともに、教育委員会等とも連携しながら、より積極的かつ効率的な公開方法を検討されたい。</p>	<p>畜産農家に対し、団体や地域の研修会及び視察の受け入れを通じ研究成果の紹介を行ってきており、倉吉農高や鳥取大学等の実習や職場体験学習なども随時実施している。イベントを通して、県民に研究成果の紹介も行っており、平成28年度は小学生親子を対象とした学習会への協力も行った。</p> <p>ホームページの更新も適宜行うように努め、職場体験学習については、平成29年度から名和中学校の生徒も受け入れることとしており、引き続き取り組みを進める。</p>

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
畜産試験場	肉用牛研究室	<ul style="list-style-type: none"> ○大家畜の飼養、繁殖・育成及び肥育技術に関すること。 ○大家畜の経営技術の改善に関すること。
	育種改良研究室	<ul style="list-style-type: none"> ○和牛種雄牛の造成及び凍結精液の作成配布に関すること。 ○和牛の遺伝子解析と育種を用いた改良増殖に関すること。 ○大家畜の生物工学を用いた改良増殖に関すること。 ○牛肉の肉質向上に関すること。
	酪農・飼料研究室	<ul style="list-style-type: none"> ○乳牛の飼養管理技術の確立に関すること。 ○飼料作物及び牧草の栽培調製利用技術に関すること。 ○飼料の分析に関すること。

4 職員の定員、現員調べ

(平成29年4月1日現在)

種別	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	当該年度	28.4.1現在	当該年度	28.4.1現在	当該年度	28.4.1現在	当該年度	28.4.1現在	
定員	1	1	15	14	7	8	23	23	
現員	() 1	() 1	() 15	(2) 15	() 7	() 8	() 23	(2) 24	育休2名
過不足(△)	0	0	0	1	0	0	0	1	
臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	3	2	3	3	8	8	14	13	事務3名、畜産技術員9名(うち研究補助3名、飼育管理補助6名)、警備員2名

5 役付職員の調べ

(平成29年7月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
場長	田中 成彦	0	3	
課長補佐(総務担当)	松本 直樹	0	3	出納員
室長(肉用牛研究室)	高取 等	0	3	継続勤務期間:5年3月
室長(育種改良研究室)	岩尾 健	0	3	
室長(酪農・飼料研究室)	澤 英夫	0	3	

6 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳					
		国庫支出金	一般財源	その他			
優良遺伝子を活用した新鳥取和牛の創造	3,357	1,979		1,378			
将来ビジョン	【ひらく】地域で・県外で・国外で新時代に向かって扉をひらく						
政策項目	鳥取和牛の再興や酪農クラスター展開など畜産振興						
(概要)							
ア 目的及び事業の実施状況							
(ア) 目的							
市場価値の高い「新鳥取和牛」を創り出すために、産肉性と種牛性に関わる優良遺伝子を探査し、種雄候補牛や優良雌牛の選抜に活用して、優秀な種雄牛の造成を図る。							
(イ) 事業の実施状況							
①ゲノム育種価算出と精度検証(遺伝研との共同研究)							
・今年度188頭の肥育牛サンプルのSNP解析を実施(昨年までに1,692頭)した。							
・枝肉6形質について、10,869頭(遺伝研データ含む)のSNPデータでゲノム育種価予測式を算出(オレイン酸は2,693頭から予測式を算出)した。							
・ゲノム育種価予測式を用いて、種雄牛、種雄候補牛、繁殖雌牛合わせて400頭のゲノム育種価を算出した。							
・種雄牛の後代から計算された推定育種価とゲノム育種価の相関を確認し、ゲノム育種価の能力推定精度を検証した。							
②ゲノム育種価による受精卵段階での産肉能力推定(全農ET研との共同研究)							
・受精卵段階でのDNAサンプル採取手法について技術研修を実施した。							
・H25年度から約1,000頭/年の肥育牛サンプルのDNAを当场が抽出し、全農ET研究所がSNP解析を実施した(3,644頭)。							
【用語解説】							
ゲノム育種価、SNP：遺伝子(ゲノム)上に多数存在する「遺伝子型の違い」(SNP)を検査することで、牛個体ごとの産肉能力などを推定し数値化したもの。							
イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点							
・水分含量とグリコーゲンのデータを持つ肥育牛のSNPデータを蓄積した。							
・脂肪からのDNA抽出方法を変更し、前処理を時間短縮できた。							
ウ 成果							
・推定育種価とゲノム育種価の相関係数は高く、予測式算出に用いる肥育牛を増やすことで精度が向上した。							
・種雄候補牛や優良雌牛の選抜にゲノム育種価を活用した。							
※ゲノム育種価と期待育種価の相関係数							
	枝肉重量	ロース芯面積	バラ厚	皮下脂肪厚	推定歩留	脂肪交雑	オレイン酸
H26年度	0.92	0.83	0.76	0.69	0.87	0.91	0.90
H28年度	0.88	0.90	0.79	0.82	0.90	0.95	0.94
エ 課題							
・X染色体のSNP情報をゲノム育種価予測式の算出に組み込み、精度向上を目指す。							
・産肉形質以外のゲノム育種価活用を検討する(おいしさ、繁殖性等)。							
【用語解説】							
X染色体：性決定に関与する染色体(性染色体)で相同(XX)になると雌となる(雄はXY)。							

6 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算(見込)額	財源内訳		
		国庫支出金	一般財源	その他
牛の精液供給事業	9,789		9,599	190

将来ビジョン	【ひらく】地域で・県外で・国外で新時代に向かって扉をひらく
政策項目	鳥取和牛の再興や酪農クラスター展開など畜産振興

(概要)

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

優秀な種雄牛や種雄候補牛の人工授精用凍結精液を計画的に生産・保管し、農家ニーズに即した和牛凍結精液を安定的に供給する。

(イ) 事業の実施状況

①種雄牛及び種雄候補牛の飼養管理及び精液採取

- ・後代検定を終了した種雄候補牛のうち、検定成績が優れていた2頭(多美福と勝茂久)を種雄牛として選抜した。この結果、当試験場で繋養している種雄牛は7頭、後代検定中の候補牛は9頭、待機牛は3頭となった。

②人工授精用凍結精液の生産、保管及び供給

- ・優秀な種雄牛凍結精液を安定的に生産するとともに、農家ニーズに即して供給した。
- ・凍結精液の販売収入については、鳥取県和牛振興戦略基金に積み立てを行った。

イ 平成28年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・全国の和牛改良に協力し、かつ得られた販売収入を本県の和牛振興に役立てるために、平成28年度から凍結精液の県外販売を開始した。
- ・県外販売の方法や販売先等については、生産者、農業団体及び畜産関係機関で組織する鳥取県和牛振興戦略会議で協議を重ね決定した。
- ・関係機関と協力し、新たに始まった県外販売に対応する販売体制を構築するとともに、ホームページの改善などを行った。

ウ 成果

- ・凍結精液の生産本数 (H28. 4. 1～H29. 3. 31) 41,070本
- ・凍結精液の配布本数 (H28. 4. 1～H29. 3. 31) 25,146本
- ・凍結精液の販売額 185,578,160円
- ・新たに凍結精液の県外販売を開始した。

	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
生産本数(本)	20,233	15,636	19,459	30,528	39,177	41,070
配布本数(本)	4,239	3,326	4,871	14,754	8,567	25,146
販売額(千円)	2,645	4,361	3,966	11,618	7,655	185,578

エ 課題

- ・県内外からの需要が増大しており、需要に見合った計画的な凍結精液の生産が必要である。
- ・高能力種雄牛の管理は繊細かつ高度な技術が必要であり、更なる飼養管理技術の向上への取り組みが必要である。

7 収入証紙取扱額調べ

(平成29年3月31日現在)

収入科目		件数	単価(円)	証紙はりつけ額(円)	備考
目	節				
農林水産業手数料	畜産業手数料	312	700	218,400	鳥取県収入証紙条例
	飼料分析手数料	312		218,400	
計(節)		312		218,400	
目計		312		218,400	
合計		312		218,400	

8 収入事務処理状況調べ

<現年>

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料

(平成29年3月31日現在)
(単位:円)

収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節							
行政財産使用料	電力	1	14,280	14,280	0	0	鳥取県行政財産使用料条例	
		2	15,000	15,000	0	0		〃
	電気通信 工事	4	7,622	7,622	0	0	〃	
		7	36,902	36,902	0	0		
計(節)		7	36,902	36,902	0	0		
目計		7	36,902	36,902	0	0		
合計		7	36,902	36,902	0	0		

(3) 手数料

(平成29年3月31日現在)
(単位:円)

収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
目	節							
農林水産業手数料	畜産業手数料	80	127,400	127,400	0	0	鳥取県手数料徴収条例	
	飼料分析手数料	80	127,400	127,400	0	0		
計(節)		80	127,400	127,400	0	0		
目計		80	127,400	127,400	0	0		
合計		80	127,400	127,400	0	0		

(4) 財産収入

(平成29年3月31日現在)
(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
財産貸付収入	財産貸付収入	建物・牛	2	2,166,402	2,166,402	0	0	公有財産事務取扱要項	
		計(節)	2	2,166,402	2,166,402	0	0		
		目計	2	2,166,402	2,166,402	0	0		
生産物売払収入	生産物売払収入	生乳、精液、子牛等売払	44	209,227,064	205,241,216	0	3,985,848	生産品事務取扱要領(物品規則)	収入H29.4.5
		計(節)	44	209,227,064	205,241,216	0	3,985,848		
		目計	44	209,227,064	205,241,216	0	3,985,848		
家畜類売払収入	家畜類売払収入	牛売払	42	59,218,084	58,007,539	0	1,210,545	生産品事務取扱要領(物品規則)	収入H29.4.6
		計(節)	42	59,218,084	58,007,539	0	1,210,545		
		目計	42	59,218,084	58,007,539	0	1,210,545		
合計	合計	88	270,611,550	265,415,157	0	5,196,393			

(5) 諸収入

(平成29年3月31日現在)
(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
農業・食品産業機構受託事業収入	農業・食品産業機構受託事業収入		1	6,000,000	0	0	6,000,000		収入H29.4.5
		目計	1	6,000,000	0	0	6,000,000		
		畜産技術協会研究所受託事業収入	3	650,000	650,000	0	0		
近畿大学受託事業収入	近畿大学受託事業収入		1	1,200,000	1,200,000	0	0		
		目計	1	1,200,000	1,200,000	0	0		
		畜産技術協会研究所受託事業収入	3	650,000	650,000	0	0		

(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	節	細節							
雑入		自動販売機設置取扱手数料	4	44,207	44,207	0	0	公有財産事務取扱要項	
		自動販売機設置にかか る電気代	3	15,975	15,975	0	0	公有財産事務取扱要項	
		仙台中央食肉卸売市 場要項に基づく奨励金	1	9,000	9,000	0	0		
		「畜産技術」誌11月号 「研究所だより」原稿料	1	13,000	13,000	0	0		
		鉄くず売払い代金	1	46,640	0	0	46,640		収入H29.4.4
	目計		10	128,822	82,182	0	46,640		
	合計		15	7,978,822	1,932,182	0	6,046,640		

(6) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況

(平成29年3月31日現在)

(単位:円)

収入科目(節)	収入済額	備	考
畜産業手数料	127,400		
合計	127,400 (80件)		

イ つり銭の状況

(平成29年3月31日現在)

つり銭の有無	有	つり銭の額(円)
		20,000

9 収入未済額調べ

(平成29年3月31日現在)
(単位:円)

収入科目	区分		過年度						現年度分			収入未済額 A+B	未収理由
	目	節	前年度 以前からの 繰越額	左のうち の 収入済額	不 納 欠損額	収入 未済額 A	収入未済額の調定年度内訳			収入 未済額 B			
							25年度 以前	26年度	27年度				
生産物売払収入		節	0	0	0	0	0	0	0	0	3,985,848	3,985,848	収入年月日 H29.4.5
		目計	0	0	0	0	0	0	0	0	3,985,848	3,985,848	
家畜類売払収入			0	0	0	0	0	0	0	0	1,210,545	1,210,545	収入年月日 H29.4.6
		目計	0	0	0	0	0	0	0	0	1,210,545	1,210,545	
農業・食品産業機械 構築事業収入			0	0	0	0	0	0	0	0	6,000,000	6,000,000	収入年月日 H29.4.5
		目計	0	0	0	0	0	0	0	0	6,000,000	6,000,000	
雑入		雑入	0	0	0	0	0	0	0	0	46,640	46,640	収入年月日 H29.4.4
		目計	0	0	0	0	0	0	0	0	46,640	46,640	
		合計	0	0	0	0	0	0	0	0	11,243,033	11,243,033	

10 未収金回収促進のための取組状況調べ

該当なし

11 不納欠損額調べ

該当なし

12 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(平成29年3月31日現在)
(単位:円)

予算科目 (目)	予算額令達額	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月 日	支出金額	支出の根拠法令 名等(規約、要領 等を含む)	備考
畜産試験場費 新規以外のもの						30,000		ID:16-00046920 ID:16-00061188 ID:16-00068195
目 計						30,000		
合 計						30,000		

(2) 補助金 該当なし

(3) 交付金 該当なし

(4)委託料

(平成29年3月31日現在)

ア)現年

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約		入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)		完了 年月日		支出の状況		備考	
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間	契約形態	年月日	年月日	支出 区分	支出 年月日		金額
畜産試験場費	単 県	供卵牛飼養管理・ 採卵業務委託	鳥取県畜産振興協 会	7,020,000	(H28.4.1) 7,019,287 ()	H28.4.1 ~ H29.3.31	H28.3.25 (免除)	H29.3.31	概	H28.12.19	5,257,446	ID:15-00178671 随契理由:業務実施の 専門技術を有する業者 が1者であるため。	
	単 県	自動搾乳システム メンテナンス業務委 託	藤原産業(株)鳥取 営業所	1,296,000	(H28.4.1) 1,296,000 ()	H28.4.1 ~ H29.3.31	H28.3.23 (免除)	H28.5.30外	精	H28.6.22外	1,080,000	ID:15-00176047 随契理由:当該メンテ ナンスに対応できる業 者が1者であるため。	
	単 県	作業環境測定業務 委託	一般社団法人 鳥取県畜産環境協 会	374,000	(H28.7.15) 270,000 (H28.8.16) 270,000	H28.7.15 ~ H29.3.31	H28.6.28 (免除)	H29.2.28外	精	H29.3.27	270,000	ID:16-00056118 ID:16-00069969	
	単 県	自給飼料収穫作業 委託	大山ビューコントラ クター組合	1,325,200	(H28.8.31) 1,325,200 ()	H28.8.31 ~ H28.10.31	(免除)	H28.9.17	精	H28.12.2	1,325,200	ID:16-00076309 随契理由:作業に必要 な専用機械を有する業 者が1者であるため。	
	単 県	自給飼料収穫作業 委託	萩原コントラクター 組合	1,610,640	(H28.4.14) 1,610,640 ()	H28.4.14 ~ H28.5.31	H28.4.13 (免除)	H28.4.25	精	H28.6.7	1,610,640	ID:16-00007990 新規 随契理由:収穫作業 (刈取り〜ラッピング) に対応できる業者が1 者であるため。	
	予定価格が20万円 未満のもの											906,281	
目計											10,449,567		
合計											10,449,567		

(平成29年3月31日現在)
(単位:円)

イ) 明許

予算科目 (目)	国補 単 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了		支出の状況			備考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間		年月日	履行検査 年月日	支出 区分	支出 年月日	金額	
畜産試験場費	単 県	和牛肉のおいしさを 評価するポータブル 非破壊糖質測定 装置の開発	国立大学法人九州 大学	5,000,000	(H28.4.1) 5,000,000	H28.4.1 H29.3.31	H28.5.19 (免除)	H29.3.31	概	H28.07.22 H29.02.21	5,000,000	ID:16-00034098 新規 随契理由:共同研究に 必要な特殊・専門的な 技術及びノウハウを有 する者と契約。	
					()		随	H29.4.25					
予定価格が20万円 未満のもの	単 県	液体クロマトグラフ 定期点検業務	鳥取科学器械(株)	432,000	(H28.11.25) 432,000	H28.11.25 H29.3.31	H28.10.24 (免除)	H29.3.24	精	H29.3.29	432,000	ID:16-00112985 新規	
					()		随	H29.3.24					
目計											226,800		
合計											5,658,800		

13 工事請負費調べ

該当なし

14 財産に関する調べ

(1)公有財産
ア 土地

(平成29年3月31日現在)

行政・普通 財産の区分	機関名又は 施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況					本年度末		備考
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	
行政財産	畜産試験場	東伯郡琴浦町松谷 字西高野606-1外	269,482.85	4,635,274	増加 減少	H H	0 0		H H	269,482.85	4,635,274	
計			269,482.85	4,635,274	増加 減少	H H	0 0		H H	269,482.85	4,635,274	
普通財産	-		0.00	0	増加 減少	H H	0 0		H H	0.00	0	
計			0.00	0	増加 減少	H H	0 0		H H	0.00	0	
合計			269,482.85	4,635,274			0			269,482.85	4,635,274	

イ 建物

(平成29年3月31日現在)

行政・普通 財産の区分	機関名又は 施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況					本年度末		備考
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	
	事務所	東伯郡琴浦町松谷 字西高野606-1外	716.20	34,684,000	増加 減少	H H	0 0		H H	716.20	34,684,000	
	ボンベ庫	"	6.00	事務所に含む	増加 減少	H H	0 0		H H	6.00	事務所に含む	
	直接検定牛舎	"	448.00	13,160,000	増加 減少	H H	0 0		H H	448.00	13,160,000	
	鋸屑置場	"	42.00	7,614,245	増加 減少	H H	0 0		H H	42.00	7,614,245	
	種雄牛舎	"	777.60	21,500,000	増加 減少	H H	0 0		H H	777.60	21,500,000	
	人工授精舎	"	235.00	5,993,906	増加 減少	H H	0 0		H H	235.00	5,993,906	
	管理舎	"	19.87	800,000	増加 減少	H H	0 0		H H	19.87	800,000	
	和牛育成牛舎	"	301.18	5,640,000	増加 減少	H H	0 0		H H	301.18	5,640,000	
	和牛繁殖牛舎	"	603.20	45,170,000	増加 減少	H H	0 0		H H	603.20	45,170,000	
	待機牛舎	"	216.00	3,171,088	増加 減少	H H	0 0		H H	216.00	3,171,088	
	秤量場	"	19.87	665,000	増加 減少	H H	0 0		H H	19.87	665,000	
	車庫	"	160.00	9,913,000	増加 減少	H H	0 0		H H	160.00	9,913,000	
	屋外便所	"	3.75	196,500	増加 減少	H H	0 0		H H	3.75	196,500	
	生物工学棟(生物)	東伯郡琴浦町松谷 字西高野606-1外	220.91	23,237,229	増加 減少	H H	0 0		H H	220.91	23,237,229	

行政・普通 財産の区分	機関名又は 施設名等	所 在 地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備 考
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	価額(円)	
	農機具庫	"	335.40	7,335,367	増加 減少	H H	0 0	0 0	H H	335.40	7,335,367		
	供卵・受卵牛舎	"	1,023.76	40,379,000	増加 減少	H H	0 0	0 0	H H	1,023.76	40,379,000		
	繋留場	"	33.92	1,000,000	増加 減少	H H	0 0	0 0	H H	33.92	1,000,000		
	肥育牛舎	"	837.01	37,080,000	増加 減少	H H	0 0	0 0	H H	837.01	37,080,000		
	堆肥舎	"	997.20	49,985,150	増加 減少	H H	0 0	0 0	H H	997.20	49,985,150		
	隔離舎	"	262.20	16,380,000	増加 減少	H H	0 0	0 0	H H	262.20	16,380,000		
	後代検定牛舎	"	1,112.30	79,191,000	増加 減少	H H	0 0	0 0	H H	1,112.30	79,191,000		
	飼料保管庫	"	250.00	15,309,000	増加 減少	H H	0 0	0 0	H H	250.00	15,309,000		
	乳牛舎	"	737.10	69,241,200	増加 減少	H H	0 0	0 0	H H	737.10	69,241,200		
	生物工学棟(育種)	"	525.08	74,517,450	増加 減少	H H	0 0	0 0	H H	525.08	74,517,450		
	旧乳牛舎	"	396.69	3,600,000	増加 減少	H H29.2.17	0 396.69	3,600,000	用途廃止、 普通財産へ	0.00	0		
	旧乳牛育成牛舎	"	198.34	1,500,000	増加 減少	H H29.2.17	0 198.34	1,500,000	用途廃止、 普通財産へ	0.00	0		
	旧飼料庫	"	148.76	2,150,000	増加 減少	H H	0 0	0	H H	148.76	2,150,000		
計			10,627.34	569,413,135			595.03	5,100,000		10,032.31	564,313,135		
普通財産		東伯郡琴浦町松谷 字西高野606-1外	0.00	0	増加 減少	H29.2.17 H29.2.17	396.69 396.69	3,600,000 3,600,000	行政財産から 解体・撤去	0.00	0		
	旧乳牛育成牛舎	"	0.00	0	増加 減少	H29.2.17 H29.2.17	198.34 198.34	1,500,000 1,500,000	行政財産から 解体・撤去	0.00	0		
計			0.00	0			0	0		0.00	0		
合計			10,627.34	569,413,135			595.03	5,100,000		10,032.31	564,313,135		

ウ山林 該当なし

工動産(船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機) 該当なし

才物権 該当なし

力無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案権等) 該当なし

キ有価証券 該当なし

(2) 金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成29年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		購入額	使用額		
	円	円	円	円	
郵便切手及び郵便はがき	70,409	236,500	243,895	63,014	
収入印紙	0	0	0	0	
収入証紙	0	0	0	0	
タクシークーポン券	0	0	0	0	
鉄道バスプリペイドカード	0	0	0	0	
合 計	70,409	236,500	243,895	63,014	

イ タクシーチケットの受払状況

該当なし

15 財産の貸付け及び使用許可調べ
 (1) 土地及び建物
 了 土 地

(平成29年3月31日現在)

行政・普通 財産の区分	貸 付 (使 用 許 可) 目 的	所 在 地	数 量 又 は 面 積	貸 付 (使 用 許 可) 年 月 日	当 初 貸 付 (使 用 許 可) 年 月 日	貸 付 (使 用 許 可) 期 間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備 考
							単 価	本 年 度 の 貸 付 (使 用) 料	住 氏 名	所 名	
行政財産	電力供給施設		本柱 13	平28.3.31	昭51.4.1	平28.4.1~平33.3.31	年額	14,280	倉吉市駄経寺町245-6 中国電力(株)倉吉営業所	ID:15-00163582	
			支線 11								
			支柱 2								
			支線柱 2								
	電気通信設備		電柱 5	平25.3.1	昭58.4.1	平25.4.1~平30.3.31	年額	12,000	鳥取市湯所町2-258 西日本電信電話(株)鳥取支店		
			支線 2								
	工事仮設事務 所他		東伯郡琴浦町松谷 字西高野 606-1	支線柱 1	平26.4.1	平16.4.16	平26.4.1~平31.3.31	年額	3,000		
				支柱 1							
				支線 1							
				35㎡							
計	-		14㎡	平28.10.12	平28.10.12	平28.10.12~平29.3.31	基準額	5,853	倉吉市大谷茶屋883-96 (株)フクタニ	ID:16-00094687	
			2㎡								
			357								
			357								
普通財産	-		14㎡	平28.11.4	平28.11.15~平29.3.15	平28.11.15~平29.3.15	基準額	1,656	東伯郡琴浦町中尾733 (有)東伯土建工業	ID:16-00105208	
			2㎡								
			357								
			113								
計	-		36,902	平28.12.22	平28.12.22~平29.2.17	平28.12.22~平29.2.17	基準額	36,902	倉吉市関金町郡家721-1 (株)アオキ建設	ID:16-00140849	
			0								
			36,902								
			36,902								
合計	-		月額・年額				月額・年額	0			
			0								
			36,902								
			36,902								

イ 建 物

(平成29年3月31日現在)

行政・普通 財産の区分	貸 付 (使 用 許 可) 目 的	所 在 地	数 量 又 は 面 積	貸 付 (使 用 許 可) 年 月 日	当 初 貸 付 (使 用 許 可) 年 月 日	貸 付 (使 用 許 可) 期 間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備 考
							単 価	本 年 度 の 貸 付 (使 用) 料	住 氏 名	所 名	
行政財産	自動販売機	東伯郡琴浦町松谷 字西高野606-1	1.25㎡	平25.4.1	平19.6.29	平25.4.1~平30.3.31	年額	6,402	鳥取市緑ヶ丘2-667-14 (株)戸信		
			6,402								
普通財産	-		-				月額・年額	0			
			6,402								
計	-		-				月額・年額	0			
			6,402								
合計	-		-				月額・年額	0			
			6,402								

(2) 物品

(平成29年3月31日現在)

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料(円)		貸付先		使用場所	貸付目的	備考
				単価	本年度の貸付料	住氏名	所名			
牛	1	くにきよふく1	H25.12.1 ～ H28.11.30	月額・年額 無償	0	鳥取市越路字蓬谷775-1 公益財団法人鳥取県畜産振興協会 理事長 小前 孝夫	鳥取県畜産振興協会	研究目的		
牛	1	たからひさ3	H25.12.1 ～ H28.11.30	月額・年額 無償	0	鳥取市越路字蓬谷775-1 公益財団法人鳥取県畜産振興協会 理事長 小前 孝夫	鳥取県畜産振興協会	研究目的		
牛	1	福増	H26.10.1 ～ H29.3.31	月額・年額 2,160,000	2,160,000	東京都江東区冬木11-17 一般社団法人 家畜改良事業団 理事長 信國 卓史	岡山種雄牛センター	凍結精液の生産・ 販売		
合計					2,160,000					

16 借受不動産明細調べ

該当なし

17 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ

(1) 職員住宅

ア 管理状況 該当なし

イ 異動状況

該当なし

(2) 職員駐車場

ア 管理状況

財産の区分	所在地	1区画の面積 (㎡)	貸付(使用)料(月額) (円)
行政財産	東伯郡琴浦町松谷606 畜産試験場	12.5	1,000
普通財産	該当なし		

イ 異動状況

(行政・普通財産)

月別	前月末	当月減		当月増		当月末		調定額	収入済額	収入未済額
		人	うち減免	人	うち減免	人	うち減免			
4月	33					33	33	0		
5月	33					33	33	0		
6月	33					33	33	0		
7月	33					33	33	0		
8月	33					33	33	0		
9月	33					33	33	0		
10月	33	1				32	32	0		
11月	32	1				31	31	0		
12月	31					31	31	0		
1月	31					31	31	0		
2月	31					32	31	0		
3月	31					31	31	0		
合計								0		

18 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ

(平成29年3月31日現在)

車種	年式	登録番号	取得年月日	総走行 キロ数	本年度		備考
					車検年月日	修理費等	
小型貨物ダンプ	H26	鳥取100さ7465	H26.1.27	5,543	H29.1.15	円 61,538 (内訳) タイヤ交換 9,720 タイヤ交換 9,720 車検 42,098	
普通貨物自動車	H15	鳥取100は498	H15.6.27	32,182	H28.6.26	85,368 (内訳) 車検・追加作業 85,368	
普通貨物トラック	H9	鳥取11せ8484	H9.7.15	100,800	H28.7.30	115,802 (内訳) タイヤ交換 9,720 修理 28,458 車検・追加作業 51,224 タイヤ交換 9,720 点検・追加作業 16,680	
合計		3台		138,525		262,708	

19 寄附物件の受納状況調べ

0

品名	規格、銘柄等	数量	見積金額	寄附申 込年月 日	寄 附 申 込 者 名	受 納 年 月 日	受納手続 の有無	備考
微量高速冷却遠心分離機	(株)トミー精工cat#160	1	円 0	H28.12.7	公益社団法人畜産技術協会附属動物遺伝研究所	H29.1.10	有	
PHメーター	ベックマンコールター(株) Φ320	1	0	同上	同上	同上	同上	
バイオフィーザー	日本フリーザー(株) GS-5210HC	2	0	同上	同上	同上	同上	
合計		4	0					

20 備品の処分状況調べ

(平成29年3月31日現在)

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管年月日) 取得年月日	耐用 年数 (年)	取得価格 (円)	不用決定 年月日	不用とする理由	処分				備考
							売却 棄却 の別	売却方法・ 棄却理由	処分 年月日	売却額・ 処分費用 (円)	
乳牛(パインハリー アイダロウタ マックベニ)	1	H22.1.1	8	52,000	H28.4.13	病畜廃用	売却	委託販売	H28.4.19	74,265	
和牛(勝安)	1	H26.12.4	8	685,800	H28.4.13	病畜廃用	売却	委託販売	H28.4.20	1,142,860	
乳牛(パインハリー アイダロウタ フローズ マリル)	1	H20.12.1	8	17,000	H28.4.19	能力低下	売却	委託販売	H28.5.9	191,160	
乳牛(パインハリー アイダロウタ フラクトンペラ)	1	H24.8.1	8	64,000	H28.4.19	能力低下	売却	委託販売	H28.5.9	281,880	
和牛(安多美福)	1	H26.10.16	8	754,920	H28.5.20	肥育終了	売却	委託販売	H28.5.25	1,545,592	
和牛(福多美)	1	H26.10.16	8	590,760	H28.5.25	肥育終了	売却	委託販売	H28.6.1	1,200,311	
和牛(多美北)	1	H26.10.16	8	758,160	H28.5.25	肥育終了	売却	委託販売	H28.6.1	1,539,475	
和牛(多美勝)	1	H26.12.1	8	468,000	H28.5.25	肥育終了	売却	委託販売	H28.6.1	1,390,670	
和牛(多美茂)	1	H26.12.1	8	468,000	H28.5.25	肥育終了	売却	委託販売	H28.6.1	1,198,154	
和牛(佐佐多美福)	1	H26.12.4	8	653,400	H28.5.25	肥育終了	売却	委託販売	H28.6.1	1,232,208	
和牛(福久美)	1	H26.12.4	8	693,360	H28.6.17	肥育終了	売却	委託販売	H28.6.29	1,161,427	
和牛(夏美福)	1	H26.12.4	8	710,640	H28.6.17	肥育終了	売却	委託販売	H28.6.29	1,376,115	
和牛(福久)	1	H26.12.4	8	700,920	H28.6.17	肥育終了	売却	委託販売	H28.6.29	1,219,179	
和牛(桃三郎)	1	H26.12.4	8	683,640	H28.6.17	肥育終了	売却	委託販売	H28.6.29	1,131,042	
和牛(関安福)	1	H26.12.4	8	623,160	H28.6.17	肥育終了	売却	委託販売	H28.6.29	1,353,214	
和牛(秀久)	1	H26.12.4	8	653,400	H28.6.17	肥育終了	売却	委託販売	H28.6.29	1,250,063	
和牛(久晴2)	1	H26.12.4	8	682,560	H28.6.17	肥育終了	売却	委託販売	H28.6.29	1,461,452	
和牛(ゆりふく)	1	H26.10.16	8	611,280	H28.6.23	肥育終了	売却	委託販売	H28.7.13	1,157,955	
和牛(勝七福)	1	H27.5.1	8	528,000	H28.8.1	肥育終了	売却	委託販売	H28.8.22	1,099,961	
和牛(白清乃風)	1	H27.6.1	8	528,000	H28.8.1	肥育終了	売却	委託販売	H28.8.22	1,387,150	
和牛(花福波)	1	H27.5.1	8	528,000	H28.8.1	肥育終了	売却	委託販売	H28.8.22	1,106,285	
和牛(夏白清)	1	H27.6.1	8	528,000	H28.8.1	肥育終了	売却	委託販売	H28.8.22	1,481,486	
和牛(夏海勝)	1	H27.4.1	8	517,000	H28.8.1	肥育終了	売却	委託販売	H28.8.22	1,132,150	
和牛(美津甲陽)	1	H27.5.1	8	528,000	H28.8.1	肥育終了	売却	委託販売	H28.8.22	1,116,825	
和牛(ひめたちばな)	1	H26.12.4	8	571,320	H28.8.10	肥育終了	売却	委託販売	H28.8.24	1,449,095	
和牛(たみよ)	1	H26.12.4	8	568,080	H28.8.10	肥育終了	売却	委託販売	H28.8.24	935,972	
和牛(たみゆりかね)	1	H27.1.1	8	442,000	H28.8.10	肥育終了	売却	委託販売	H28.8.24	1,291,465	
和牛(はなこ)	1	H27.3.5	8	632,880	H28.8.29	肥育終了	売却	委託販売	H28.8.31	898,942	
和牛(やくも52)	1	H26.12.4	8	517,320	H28.9.6	肥育終了	売却	委託販売	H28.9.7	1,076,892	
和牛(たみやえかつ)	1	H27.1.1	8	442,000	H28.9.8	肥育終了	売却	委託販売	H28.9.14	1,069,078	
和牛(はなたから)	1	H27.2.1	8	447,000	H28.9.8	肥育終了	売却	委託販売	H28.9.14	1,090,423	
和牛(はるたから)	1	H27.2.1	8	447,000	H28.9.8	肥育終了	売却	委託販売	H28.9.14	1,168,468	
和牛(いとふく8637)	1	H19.2.1	8	353,724	H28.9.27	牛群更新	売却	委託販売	H28.10.3	479,520	
和牛(くにこ)	1	H20.1.17	8	894,600	H28.9.27	牛群更新	売却	委託販売	H28.10.3	494,640	
和牛(ゆりかね7674)	1	H20.4.1	8	349,440	H28.9.27	牛群更新	売却	委託販売	H28.10.3	487,080	

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用 年数 (年)	取得価格 (円)	不用決定 年月日	不用とする理由	処分			備考	
							売却方法・ 棄却理由	処分 年月日	売却額・ 処分費用 (円)		
和牛(久茂勝)	1	H27.3.5	8	709,560	H28.9.21	肥育終了	売却	委託販売	H28.9.28	1,650,398	
和牛(勝久)	1	H27.3.5	8	725,760	H28.9.21	肥育終了	売却	委託販売	H28.9.28	1,580,218	
和牛(勝茂福)	1	H27.3.5	8	704,160	H28.9.21	肥育終了	売却	委託販売	H28.9.28	1,439,131	
和牛(内茂久)	1	H27.3.5	8	673,920	H28.9.21	肥育終了	売却	委託販売	H28.9.28	1,656,477	
和牛(勝久)	1	H27.1.15	8	760,320	H28.9.21	肥育終了	売却	委託販売	H28.9.28	1,569,763	
和牛(生竹8)	1	H27.1.15	8	716,040	H28.9.21	肥育終了	売却	委託販売	H28.9.28	1,404,042	
トヨタ-	1	S61.6.18	8	4,440,000	H28.8.26	使用不能(修理不能)	売却	売却	H28.10.24	(500,000)	ネットオークションによる
和牛(礼美165)	1	H27.4.16	8	752,760	H28.11.29	肥育終了	売却	委託販売	H28.11.30	1,272,129	
和牛(斬鉄剣03)	1	H27.4.16	8	866,160	H28.11.29	肥育終了	売却	委託販売	H28.11.30	1,648,918	
和牛(ふくこ)	1	H20.1.17	8	635,250	H28.12.2	牛群更新	売却	委託販売	H28.12.5	368,280	
和牛(ゆりかね9404)	1	H20.5.1	8	315,742	H28.12.2	牛群更新	売却	委託販売	H28.12.5	442,800	
和牛(くにきよふく1)	1	H21.4.1	8	295,242	H28.12.2	牛群更新	売却	委託販売	H28.12.5	429,840	
和牛(たからひさ3)	1	H21.1.4	8	253,946	H28.12.2	牛群更新	売却	委託販売	H28.12.5	440,640	
和牛(はなび)	1	H27.5.1	8	473,000	H28.11.2	肥育終了	売却	委託販売	H28.11.16	1,093,853	
和牛(ちえひさ)	1	H27.1.15	8	625,320	H28.12.2	肥育終了	売却	委託販売	H28.12.14	1,748,078	
和牛(かなこ)	1	H27.1.15	8	632,880	H28.12.2	肥育終了	売却	委託販売	H28.12.14	1,554,944	
和牛(礼美福)	1	H27.4.16	8	819,720	H28.12.2	肥育終了	売却	委託販売	H28.12.14	1,762,936	
和牛(勝安波)	1	H14.6.5	8	735,000	H29.1.10	精液需要終了	売却	委託販売	H29.1.17	48,750	
和牛(百合森)	1	H27.9.1	8	542,000	H29.1.10	育成解除	売却	委託販売	H29.1.10	159,265	
和牛(やくも57)	1	H27.4.16	8	682,560	H29.2.6	肥育終了	売却	委託販売	H29.2.14	1,275,168	
ジャイロツター	1	H6.5.30	5	1,199,950	H29.2.16	使用不能(修理不能)	売却	売却	H29.3.14	9,020	鉄くずとして売却
EPONデインナー	1	H6.5.25	5	3,328,960	H29.2.16	使用不能(修理不能)	売却	売却	H29.3.14	14,740	鉄くずとして売却
飼料混合機	1	H9.2.28	5	3,821,300	H29.2.16	使用不能(修理不能)	売却	売却	H29.3.14	3,410	鉄くずとして売却
リハーシアルワウ	1	H9.5.29	5	1,564,500	H29.2.16	使用不能(修理不能)	売却	売却	H29.3.14	9,350	鉄くずとして売却
小計	59			44,967,414						59,254,604	
乳牛(ハインハリー-エロワワワ-シド マーブル)	1	H24.7.1	8	64,000	H28.5.30	病死	棄却	委託処理	H28.5.30	▲ 40,020	
乳牛(ハインハリー-アイトロツタ-ハイパー-ハルサユ)	1	H24.11.1	8	68,000	H28.5.25	病死	棄却	委託処理	H28.5.25	0	
乳牛(ハインハリー-アイトロツタ-ガーデン-カーネーション)	1	H26.11.21	8	72,000	H28.9.26	病死	棄却	委託処理	H28.9.27	0	
和牛(川崎22)	1	H28.9.8	8	984,960	H28.11.2	病死	棄却	委託処理	H28.10.31	0	
和牛(はるたみ)	1	H27.3.1	8	447,000	H28.12.2	事故死(分焼による)	棄却	委託処理	H28.11.17	0	
牛体測尺計	1	S46.3.15	5	74,000	H28.11.17	使用不能(修理不能)	棄却	委託処理	H28.12.5	-	
静電気測定装置	1	H9.3.31	5	298,700	H28.11.17	使用不能(修理不能)	棄却	委託処理	H28.12.5	-	
溶存酸素計	1	H13.10.16	5	117,600	H28.11.17	使用不能(修理不能)	棄却	委託処理	H28.12.5	-	
液体窒素凍結保存容器(小型)	1	H13.10.16	5	117,600	H28.11.17	使用不能(修理不能)	棄却	委託処理	H28.12.5	-	
液体窒素凍結保存容器(小型)	1	S55.3.19	5	200,000	H28.11.17	使用不能(修理不能)	棄却	委託処理	H28.12.5	-	
凍結精液保存器	1	S63.3.11	15	62,000	H28.11.17	使用不能(修理不能)	棄却	委託処理	H28.12.5	-	
糖用屈折計	1	H16.7.23	15	1,050,000	H28.11.17	使用不能(修理不能)	棄却	委託処理	H28.12.5	-	
遺伝子診断装置電源装置	1										

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管換年月日) 取得年月日	耐用 年数 (年)	取得価格 (円)	不用決定 年月日	不用とする理由	処 分			備 考	
							売却 業者の別	売却方法・ 売却理由	処分 年月日		売却額・ 処分費用 (円)
スロージン	1	H10.12.11	5	4,225,200	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H28.12.5	-	
スロージン	1	H11.7.14	5	2,362,500	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H28.12.5	-	
マイクロオートプレート	1	H11.9.3	5	143,850	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H28.12.5	-	
低温装置	1	H16.10.8	5	630,000	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H28.12.5	-	
蒸留水製造装置	1	H4.3.25	5	307,970	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H28.12.5	-	
簡易高速凍結器	1	S44.11.20	5	169,000	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H28.12.5	-	
顕微鏡	1	S58.9.5	5	204,000	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H28.12.5	-	
低温恒温器	1	H11.11.11	5	257,250	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H28.12.5	-	
液晶ディスプレイ	1	H11.3.19	5	157,500	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H28.12.5	-	
urイルミネーター	1	H7.3.30	5	736,450	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H28.12.5	-	
フィルターユニット	1	S60.11.26	5	344,000	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H28.12.5	-	
マイクロプレートワッシャー	1	H13.11.2	5	625,275	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H29.1.5	-	
三種混合インキュベーター(ガス・調圧器付)	1	H8.3.25	5	1,668,600	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H29.1.5	-	
画像解析装置	1	H10.3.25	5	649,950	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H29.1.5	-	
純水採取装置	1	S60.3.15	5	460,000	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H29.1.5	-	
超純水製造装置	1	H1.2.24	5	875,000	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H29.1.5	-	
蒸留装置	1	H8.7.18	5	1,874,600	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H29.1.5	-	
浸透圧計	1	H1.3.28	5	1,250,000	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H29.1.5	-	
培養装置	1	S59.8.20	5	1,100,000	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H29.1.5	-	
マイクロプレートリーダー	1	H13.11.2	5	670,950	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H29.1.5	-	
小型凍結保存容器	1	H11.3.19	5	204,015	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H29.1.5	-	
遠心分離機	1	H11.7.13	5	904,050	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H29.1.5	-	
蒸留装置	1	S58.10.4	5	85,000	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H29.1.5	-	
顕微鏡写真装置(自動露出)	1	H5.3.29	5	327,640	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H29.1.5	-	
顕微鏡写真撮影装置	1	S59.11.16	5	375,000	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H29.1.5	-	
PCR装置	1	H13.3.31	5	159,650	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H29.1.5	-	
電気マッフル炉	1	S58.3.25	5	530,000	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H29.1.5	-	
超音波洗浄器	1	H11.3.30	5	428,400	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H29.1.5	-	
ハイテンション	1	H2.10.2	5	297,670	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H29.1.5	-	
ハマトリット	1	S55.6.6	5	123,900	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	委託処理	H29.1.5	▲ 195,480	以上38件合計処分費用
硝酸イオン測定機器	1	H11.2.25	5	96,600	H28.11.17	使用不能(修理不能)	売却	業者引取	H28.11.28	0	備品更新に伴う無料引取
小計	44			25,860,880						▲ 235,500	
合計	103			70,828,294						59,019,104	

21 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

該当なし

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物確認できなかった物品名	個数
H28年8月5日 ～ H28年8月30日	・有 (・無)		

22 職員旅費の執行状況調べ

(1) 旅行何の事前承認

旅行総件数	旅費システムで 発令日が発日 より遅い件数 ①	①のうち履歴で 事前承認が確認 できた件数 ②	①のうち②以外で 緊急等特別な理由 があった件数 ③	特別な理由もなく事前承 認がされていない件数 (①-②-③)	備 考
65	3	0	0	3	

(2) 旅費概算私の精算等

ア 概算私の精算が旅行完了日の翌日から2週間以上経過しているもの(零精算を除く)…… (8 件中 0 件)

イ 精算私が旅行完了日の翌日から30日以上経過しているもの …………… (36 件中 1 件)

(3) 旅費の計算

用 務 先	旅 行 期 間	用 務 内 容	支 出 金 額	備 考
公社) 畜産技術協会附属 動物遺伝研究所、京都 大学東京オフィス	H29.2.20～H29.2.24	家畜DNA解析技術者研修、JRA畜産振興事業に係る第二回事業推進委員会	97,320	
福島県西白河郡西郷村	H29.2.20～H29.2.24	DNA解析研修(雌牛のゲノム育種価算出)	96,180	
宮城県仙台市	H29.2.15～H29.2.21	宮城全共牛輸送調査、平成28年度現場後代検定合同調査会	85,610	
福島県西白河郡西郷村	H29.3.23～H29.3.24	全国DNA育種推進会議、動物遺伝研閉所式	60,820	
東京都文京区湯島	H29.2.14～H29.2.15	子牛阻害究明コンソーシアム会議	55,700	

(4) 旅費の適正執行の取組状況等

・概算旅費の早期申請、速やかな旅費精算を定例の室長・現業職長会議の議題として取り上げ、その都度職員に周知、注意喚起を行った。

2.3 事業別予算執行状況調べ

目 名	財産管理費	(平成29年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
県有施設営繕事業	場内施設の修繕を実施	

目 名	農業総務費	(平成29年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
先端的農林水産試験研究推進強化事業	ゲノム育種価算出のための遺伝子検査及び統計処理技術の習得を行う。	
農林水産部管理運営費	新採職員研修に要する経費	

目 名	畜産振興費	(平成29年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
県優良種雄牛造成事業	優秀な種雄牛造成のための雄牛導入と現場後代検定を円滑に行う。	

目 名	畜産総務費	(平成29年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
畜産課管理運営費	試験研究・ブランド化・種雄牛造成に関する打合せに要する経費、育休等職員代替非常勤職員報酬経費	

目 名	畜産試験場費	(平成29年3月31日現在)
事業名	事業の概要(目的、実績等)	
畜産試験場管理運営費	施設の維持管理、非常勤職員等の管理運営を行う経費	
試験研究費	試験研究課題等16事業を実施。詳細は「6 主な事業に関する調べ」及び「2.5 試験研究調査事業別実施状況」	

24 農業機械の管理状況

(平成29年3月31日現在)

品名	形式及び規格	取得年月日	用途	稼働日数	燃料		修繕費用	左の主な内容	備考
					消費量	金額			
トラクター	ジョンディア 2650D	H3年7月17日	圃場管理	35	527	35,030	50,760	オイル交換 5,940 燃料ポンプリフト交換 44,820	
	マッセイ ファーガソン① MF6160-4C	H7年10月16日	"	28	760	51,068	349,455	タイヤ取替 199,227 パンク修理 39,582 燃料ソレノイド交換 49,140 オイル交換 48,222 ガスチャージ 13,284	
	マッセイ ファーガソン② MF6160-4C	H9年6月26日	"	29	716	48,051	47,812	オイル交換 47,812	
	ヤンマー EG83	H26年6月24日	"	365	1054	71,671	116,359	オイル交換 116,359	
	コマツ WA20-2	H5年7月27日	牛舎管理	244	369	20,820	232,227	作業油漏れ修理 33,372 車両中折れ部センサーピン修理等 168,880 特定自主検査 21,600 オイルメンテナンス 8,375	
ミニホイール ローダー	コマツ WA20-2E	H8年3月6日	"	129	452	29,942	35,603	特定自主検査 23,809 パンク修理 11,794	
	クボタ RA300	H15年6月5日	"	365	808	55,296	54,335	特定自主検査 49,259 タイヤパンク修理 5,076	
	クボタ RA520-D	H15年10月17日	"	150	880	60,213	51,840	走行前進不良修理 20,520 特自整備 31,320	
	クボタ R530-Z	H23年8月9日	"	123	1,424	94,460	225,293	特定自主検査 39,517 灯火装置不良修理 20,088 オイル交換 46,240 タイヤ交換 119,448	
	計					6,990	466,551	1,163,684	1,163,684

25 生産物(品)に関する調べ

(平成29年3月31日現在)

生産部門	品名種類	作付面積	生産計画数量	生産数量			場内使用	売却		目的外使用		廃棄	計		分類換	差引残	備考
				前年度からの繰越	生産購入	計		数量	金額	数量	金額		数量	金額			
生乳			135,780 kg	0 kg	154,553 kg	154,553 kg	48 kg	18,094,884 円	154,505 kg	0 kg	0 kg	0 kg	154,505 kg	18,094,884 円	0	0 kg	
精液			28,000 本	240,224 本	41,070 本	281,294 本	1,599 本	185,578,820 円	25,146 本	71 本	51,203 本	0 本	76,420 本	185,578,820 円	0	203,275 本	
和牛受精卵			150 個	994 個	138 個	1,132 個	105 個	0 円	0 個	0 個	0 個	0 個	0 個	0 円	0	1,027 個	
小計								203,673,704 円						203,673,704 円			
粗飼料	ロール牧草	11.5 ha	300 ロール	258 ロール	279 ロール	537 ロール	92 ロール	0 円	0 ロール	0 ロール	0 ロール	0 ロール	0 ロール	0 円		445 ロール	
	サイロコーン	5.6 ha	185,000 kg	230,503 kg	244,000 kg	474,503 kg	131,400 kg	0 円	0 kg	0 kg	3,000 kg	3,000 kg	3,000 kg	0 円		340,103 kg	
小計								0 円						0 円			
家畜	和牛子牛		31 頭	20 頭	18 頭	38 頭	0 頭	5,078,160 円	4 頭	0 頭	0 頭	0 頭	4 頭	5,078,160 円	19 頭	15 頭	
	乳牛子牛		10 頭	1 頭	12 頭	13 頭	0 頭	475,200 円	7 頭	0 頭	0 頭	0 頭	7 頭	475,200 円	1 頭	5 頭	
小計			41 頭	21 頭	30 頭	51 頭	0 頭	5,553,360 円	11 頭	0 頭	0 頭	0 頭	11 頭	5,553,360 円	20 頭	20 頭	
合計								209,227,064 円						209,227,064 円			

26 試験研究調査事業別実施状況調べ

(平成29年3月31日現在)

事業名	「鳥取和牛オレイン55」の増産に向けた飼料給与試験		担当室別	肉用牛研究室
実施計画期間	25年度 ～ 30年度		(予算額) 支出済額	(4,864,000円) 4,356,424円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
飼料給与技術の開発により「鳥取和牛オレイン55」の生産頭数増加を図る。(補助・委)	畜産試験場農家	肥育牛50頭	①オレイン酸含有率の向上を目的に、飼料米発酵飼料およびビオチンの給与と肥育試験を行う。 ②オレイン酸含有率生前診断法を確立するため、肥育中の牛の血液成分と脂肪酸組成との関連性を調査する。	(成果) ①試験の結果、オレイン酸の向上は認められなかった。 ②オレイン酸生前診断は、肥育中の牛66頭の血液を採取した。 (課題) 新たな飼料給与方法や飼料添加剤を活用したオレイン酸向上の検討。

事業名	強化哺育を活用した和子牛の育成技術確立試験		担当室別	肉用牛研究室
実施計画期間	26年度 ～ 30年度		(予算額) 支出済額	(3,563,000円) 3,449,913円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
高タンパク・低脂肪の代用乳を多給し子牛の初期発育を向上させる「強化哺育」を活用して、発育良好で筋肉質の和子牛を育成し、子牛市場での評価の向上を図る。(単)	畜産試験場	子牛11頭	強化哺育と従来型の標準哺育を実施し発育に与える影響を調査したところ、強化哺育において飼料摂取量が順調に増加しなかった個体が認められたことから、強化哺育を改良し、哺乳量及び哺乳量漸減時期を検討する。	(成果) 改良前の強化哺育では哺乳期間中である生後3か月齢までの子牛及び試験終了時の8か月齢時において優れた発育効果が認められた。改良後の強化哺育については引き続き検討する。 (課題) より多くの個体を用いた検証を行う。

事業名	黒毛和種去勢肥育牛の短期肥育技術の確立		担当室別	肉用牛研究室
実施計画期間	26年度 ～ 30年度		(予算額) 支出済額	(3,254,000円) 3,118,760円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
全国和牛能力共進会での優秀成績獲得及び肥育コスト削減のため短期肥育技術の確立を図る。(単)	畜産試験場	肥育牛40頭	①短い肥育期間で通常と同等の肉質重量を確保するため、飼料添加剤(モネンシン)の給与と試験を実施 ②飼料添加剤(ビタミンC)給与による肉質向上効果の確認を行う	(成果) ①1回目の試験でモネンシンの発育向上効果は確認できなかった。現在、2回目の試験を実施中。 ②現在、試験を実施中であり、試験牛の出荷をH29.9月以降に予定している。 (課題) 高い精度の試験を行うための全兄弟試験牛の確保が難しい。

事業名	飼料米を活用した鳥取和牛ブランド向上試験		担当室別	肉用牛研究室
実施計画期間	27年度 ～ 29年度		(予算額) 支出済額	(467,000円) 367,000円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
株式会社美敷牧場より委託を受け、ソフトグレインサイレージ(SGS)(膨軟化処理し粉付飼料用米をサイレージにしたもの)給与マニュアルを作成する。(単)	畜産試験場農家	肥育牛8頭	株式会社美敷牧場より委託を受け、SGSを黒毛和種肥育牛に給与し、発育及び枝肉形質に与える影響について調査を行う。	(成果) 現在、肥育試験は実施中であり、試験牛の出荷を平成29年4月以降に予定している。 (課題) サイレージ調整技術の向上により、トランス脂肪酸ごとの水分含量のばらつきを減らすことが必要。

事業名	鳥取和牛の効率的な増産と改良に向けた体外受精卵利用技術体系の構築		担当室別	育種改良研究室
実施計画期間	平成26年度 ～ 30年度		(予算額) 支出済額	(2,423,000円) 1,862,178円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
和牛の増頭と改良のため、ほとんど未利用であった体外受精卵技術を体系化して普及する。(補助)	畜産試験場倉吉農業高校農家	雌牛20頭と場卵巣200検体	体外受精卵の生産実証(経膈採卵あるいはと畜牛由来体外受精卵の生産と移植)および体外培養系の効率化	(成果) と場由来卵子への体外受精後の発生培地にLカルニチンを添加することにより、胚盤胞発生率が有意に上昇した。(試験区:41.0%、対照区:32.1%) 農家が廃用した登録雌牛のと場卵巣を用いて、登記可能体外受精卵を、9頭から計51個(平均5.7個)生産した。 全農ET研究所での技術研修に参加し、胚の一部を切り取る技術を習得した。 (課題) ・胚盤胞発生率の向上を目的とした培地への新たな添加剤の検討。(目標発生率50%) ・胚の切断技術の習熟、実用化。 ・体外受精卵を移植するための受卵牛の確保。

事業名	優良遺伝子を用いた新鳥取和牛の創造		担当室別	育種改良研究室
実施計画期間	平成13年度～		(予算額) 支出済額	(3,814,000円) 3,357,108円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
試験研究調査の目的、試験研究調査の成果・課題等については、「6 主要な事業に関する調べ」に記載。				

事業名	高能力受精卵増産委託事業		担当室別	育種改良研究室
実施計画期間	平成27年～		(予算額)	(9,760,000円)
			支出済額	8,487,139円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
畜産試験場で繁殖する繁殖雌牛から受精卵の採取・販売を委託することにより鳥取和牛の増産を図る。 (単)	畜産試験場	供卵牛50頭。	高能力種雄牛「百合白清2」、「白鵬85の3」の受精卵の効率的生産及び県内農家への販売。	(成果) のべ採卵頭数：91頭 総正常卵数：393個(平均4.3個) 販売卵数：291個 (課題) 農家に安定して受精卵を供給させるため正常卵数の増加させるため、飼養管理技術のさらなる向上が必要。

事業名	和牛産肉能力直接検定試験		担当室別	育種改良研究室
実施計画期間	昭和54年度～		(予算額)	(3,114,000円)
			支出済額	2,375,873円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
和牛産肉能力直接検定 (単)	畜産試験場	黒毛和種種雄候補牛12頭	発育や体型、飼料利用効率などの項目で種雄候補牛の能力調査を実施し、種雄候補牛の一次選抜を行う。	(成果) 検定実施頭数：5頭 検定終了頭数：2頭 選抜頭数：2頭 (課題) 優秀な種雄候補牛を確実に選抜するため、より適切な候補牛の導入時選抜や検定実施の体制を構築する。

事業名	現場後代検定試験		担当室別	育種改良研究室
実施計画期間	平成13年～		(予算額)	(35,046,000円)
			支出済額	32,207,138円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
優秀な種雄牛造成のための肥育試験実施 (単)	畜産試験場	1種雄牛当たり、畜産試験場10頭・肥育農家8頭を肥育試験に供する。	直接検定試験で選抜された待機種雄牛の産子を肥育し、遺伝的産肉能力を判定して、優秀な種雄牛を選抜・造成する。	(成果) 検定実施種雄牛：7頭 産子肥育頭数：122頭 検定終了種雄牛：2頭(うち2頭合格) (課題) 遺伝的産肉能力を最大限発揮させるための、飼養管理技術のさらなる向上。

事業名	牛の精液供給事業		担当室別	育種改良研究室
実施計画期間	昭和53年度～		(予算額)	(9,835,000円)
			支出済額	8,789,387円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
試験研究調査の目的、試験研究調査の成果・課題等については、「6 主要な事業に関する調べ」に記載				

事業名	粗飼料増産のための優良品種選定試験		担当室別	酪農・飼料研究室
実施計画期間	26年度 ～ 28年度		(予算額)	(73,000円)
			支出済額	73,000円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
飼料作物を試験栽培し、県内の気候に適した優良品種を選定する。(単)	畜産試験場	イタリアンライグラス トウモロコシ	自給粗飼料の生産基盤強化と増産を目的に、牧草の優良品種を選定するための試験栽培を行う。	(成果) イタリアンライグラスでは「ワセホープ」、「タチサカエ」、「タキイジャイアントイタリアン」、トウモロコシでは「FD63-13」、「KD731」の3カ年の平均収量が標準品種を上回った。 (課題) 引き続き現場のニーズを反映した品種選定に努める。

事業名	飼料分析を活用した給与技術向上支援事業		担当室別	酪農・飼料研究室
実施計画期間	平成28年度		(予算額)	(737,000円)
			支出済額	737,000円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
飼料を分析し、自給飼料生産技術・飼料給与技術の改善を支援する。(単)	畜産試験場	飼料分析依頼件数：376件	・家畜飼料の栄養成分分析を行い、農家の飼料給与設計の基礎データとして活用してもらう。 ・家畜の生産性(牛乳・牛肉)や繁殖性に最も影響が強い肉)や繁殖性に最も影響が強い「飼料給与技術」の向上を図る。	(成果) 飼料分析は綿密な飼料給与設計の基礎データとして活用されている。また、高品質な自給粗飼料生産や飼料給与改善に向けた指導、助言を行った。 (課題) 引き続き、自給粗飼料の収量及び品質の向上に向けた指導、助言を行う。

事業名	粗飼料生産事業		担当室別	酪農・飼料研究室
実施計画期間	S41年度 ～ 継続実施		(予算額) 支出済額	(8,558,000円) 7,556,840円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
試験供試牛へ給与する自給粗飼料を生産する (単)	畜産試験場 飼料畑	圃場面積 11.5ha	作付け品種 春作：トウモロコシ 目標：185t 秋作：イタリアングラス 目標：300t トウモロコシの収穫はチューブバッグ方式を農家委託で行う。 (チューブバッグ方式：直径2.4m、長さ60mのナイロン製チューブの中にトウモロコシを詰め、発酵させる方式)	(成果) 秋作イタリアンは279t、春作トウモロコシは244tと収穫量を増加できた。 チューブバッグサイロ方式により密閉度が高まり乳酸発酵が促進されたため、pH3.76と良質なサイレージが確保できた。(良質発酵の目安はpH4.2以下) また、通常のバンカーサイロ方式と比較して作業行程が少ないといったメリットがあるため、作業時間は短縮された。 (課題) 自給飼料の収穫量は確保できたが、イタリアングラスの硝酸態窒素濃度が高い傾向にあるため、肥培管理の見直しを行い、窒素肥料の施肥量や施肥時期について検討する必要がある。

事業名	所得向上を目指したTMR調製技術の 確立試験		担当室別	酪農・飼料研究室
実施計画期間	26年度 ～ 28年度		(予算額) 支出済額	(9,927,000円) 8,848,098円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
乳牛へ給与するTMRの最適な調製技術の確立と新たな自給飼料の活用でコスト削減を図る。 (単)	畜産試験場 県内酪農家	当场飼養の搾乳牛 20頭 圃場5a 農家40戸	TMR粒度の農家調査結果に基づき、TMRの物理性に関する指標を決定する。 (TMR：牧草類と穀類等を機械で混ぜ合わせた「混合飼料」)	(成果) 高泌乳牛(1万kg/年)ほどTMR粒度が細かい傾向が見られ、乳牛の健康面への十分な注意が必要であることが確認された。 そのため、乳牛を健康状態で飼養するには、TMRの粒度をこれまでよりやや粗めの設定とし、現状の指標より8～19mmを+8%、1.18～8mmを-10%とする新たな指標を示すことができた。 (課題) 新たに示した指標に基づき、生産現場での給与指導を行う必要がある。

事業名	鳥取和牛肉うまみ開発試験		担当室別	育種改良研究室
実施計画期間	平成17年度～		(予算額) 支出済額	(41,079,000円) H27年度繰越明許 40,968,104円
試験研究調査の目的	試験研究調査を行う場所	試験研究調査の対象・数量・範囲	本年度の試験研究調査等の目標	試験研究調査の成果・課題
鳥取和牛肉のブランドカアップのため、消費者や生産者が求める「うまみ」のある鳥取和牛肉生産に向けた研究を行う。 (補助、単)	畜産試験場	黒毛和種肥育産子の牛肉サンプル	・黒毛和種1,476頭のロース肉の水分含量を測定し、うまみに関係する水っぽさについて、調査した。 ※水っぽさのない肉ほど良いとされる。	(成果) ・月齢と水っぽさの関係では、若い牛ほど水っぽい傾向が見られた。 ・季節と水っぽさの関係では、5月から9月に高くなる傾向が見られた。 ↓ ☆これらの成果は日本畜産学会で発表 ・香り成分を分析する装置、ガスクロマトグラフ質量分析計を導入した。 ・味覚センサーを開発した九州大学との共同研究(うまみ測定機器の開発)をスタートさせた。 (課題) ・今後は、香りに着目した試験を行い、「うまみ」に最も関係のある物質を特定する。 ・これまでの研究成果および、これからの成果を、九州大学との共同研究につなげ、機器開発を成功させる。

○意見、要望等

(1) 業務に関する意見・要望等 特になし

(2) 監査委員事務局に対する要望等 特になし